

津山スポーツセンターテニスコート

人工芝張替修繕工事

仕 様 書

建設リサイクル法 対象工事

令和2年6月

津 山 市

見積金額内訳書

1 工事名 津山スポーツセンターテニスコート人工芝張替修繕工事

2 工事場所 津山市 勝部 地内

住所又は所在地

商号又は名称

代表者氏名

工種	単位	金額(円)	摘要
I. 直接工事費	1式		
既設人工芝撤去工	1式		
砂入人工芝工	1式		
現場発生品・支給品運搬工	1式		
処分費	1式		※別紙 品目ごとの数量が分かる資料の添付
仮設工	1式		交通誘導員等
II. 共通仮設費計	1式		
III. 現場管理費	1式		
IV. 一般管理費等	1式		
工事価格			I + II + III + IV

※ 上記工事価格と入札金額は、一致すること。

一 般 事 項

1. 工 事 名 津山スポーツセンターテニスコート人工芝張替修繕工事

2. 工事概要 砂入り人工芝張替え A=5,548㎡ (N=8面)

3. 工 期 契約日～令和3年2月26日 (金)

4. 施工場所 津山市 勝部 地内

5. 見積内訳書作成及び提出

見積内訳書の作成・提出時には、以下の点の留意すること。

- (1) 別添「見積金額内訳書」及び、可能な限り具体的に数量及び単価を確認することのできる見積内訳書を提出すること。
- (2) 本工事で発生する廃棄物の処分費は、廃棄物の品目ごとに数量を計上すること。別紙「産業廃棄物数量表」に作成例を示す。項目例を参考に適宜作成すること。
- (3) 施工にあたり、提出された見積内訳書と相違が生じても、原則として増変更契約は行わない。
- (4) 必ず現地確認の上、見積内訳書作成のこと。
- (5) 工事車両等の出入りに際し、周辺住民及び通行車両、歩行者、当スポーツ施設利用者の安全を確保するよう努めること。これに伴う交通誘導員は必要人数を仮設工へ計上すること。
- (6) 寸法・材料・塗料種類等が明記してある設計図を提出すること。
- (7) 提出日時、提出先、提出方法等は公告による。

6. 受注者の決定

見積内訳書と設計図を総合的に審査し、概ねの寸法及び仕様に合致したもののの中で、価格及び機能を総合的に判断して決定とする。

7. 配置予定技術者

建設業法（昭和24年法律第100号。以下「法」という。）に定める一級土木施工管理技師または一級建設機械施工技士を専任で配置できること。ただし、技術者の専任配置は令和3年1月4日からとする。また、法第26条第2項に該当する場合は監理技術者（監理技術者講習についても受講済みであること）の資格を有していなければならない。

8. 手続きの代行

本工事に関して監督官庁、その他手続きを要する事項について図書の作成とすべての手続きを津山市に代わって行うこと。

なお、これに要する費用はすべて受注者の負担とする。

9. 工事承諾

受注者は契約後速やかに本仕様書及び設計図に基づき工程表及び承諾図を作成し、津山市スポーツ課担当職員(以下「職員」という。)に提出して承諾を受けること。

10. 責任施行

本仕様書及び設計図に明記がなくても本工事の目的機能上、又は施工上当然必要とするものは、受注者の負担で処理し責任施工とするもの。

11. 専門技術者の派遣

現場施工部分、調整等には熟練した専門技術者を派遣して、管理指導を行い、工事の円滑な進捗に努めること。

12. 検査

工期内に検査を終了すること。本工事が完了すれば健やかに検査が受けられるよう諸手続き及び検査の準備を行い、検査員、市係員、現場代理人等の立ち合いの上、所定の検査を受けるものとする。なお、これにかかる費用はすべて受注者負担とする。

13. 検収

前項の検査に合格した上、さらに施工の適否、体制等については全体検査及び総合的な試験を行い、機能的にも良好であることを確認して受け渡しをする。

14. 保証及び保証期間

本工事の保証期間は受渡し後満2年間とし、保証期間内に受注者の責任とみなされる原因によって事故が生じた場合(破損、変質、機能低下等)、受注者は無償で指定する期間内に改修、補修又は新品と交換して修復しなければならない。

15. その他

- 1) 工事中の安全管理及び周辺対策には十分注意のこと。
- 2) 本仕様書に記載されていない事項は、別紙「修繕条件明示事項」、「特記仕様書」による。
- 3) この仕様書等に明記されていない事項及び不明な点、その他必要事項については職員に問い合わせのこと。 津山陸上競技場：0868-24-3773 担当：宮岡
- 4) 現地確認等の際は必ず津山陸上競技場に在駐する職員に事前連絡し日時等確認をとってからはいること。

修繕条件明示事項

工 程	<ul style="list-style-type: none"> ①工期を厳守すること。 ②現場施工については、令和3年1月4日から令和3年2月26日までの間とする。 ③施工計画書は、工事着手までに津山市の承諾を受けること。 ④着工前に津山市と協議の後、工程を作成し提出すること。
施工時間等	<ul style="list-style-type: none"> ①原則、月曜日～土曜日の昼間施工とし、8：30～17：00を厳守すること。 ②当該施設周辺は通学、通勤時間には通行量が増えるため、工事車両の通行に配慮すること。 ③近隣行事・スポーツ行事等で津山市が指示する日は工事を中断すること。
環境対策	<ul style="list-style-type: none"> ①作業機械は、低騒音型及び排出ガス対策型とすること。 ②騒音・粉塵等の発生に対して綿密な工法を計画し実施すること。 ③騒音に配慮し、ブレーカの使用は出来るだけ控えた工法を検討すること。 ④汚染された排水等が流出しないよう注意のこと。 ⑤粉じんを制御するため、散水等は十分注意すること。
残土・廃棄物	<ul style="list-style-type: none"> ①工事等で生じた産業廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき適正に処分すること。 ②産業廃棄物の処分費は、産業廃棄物処理税相当額を含んでいる。 ③建設リサイクル法を厳守し、分別解体及び特定建設資材の再資源化を行うこと。 ④場内に廃材を仮置きする場合は分別ボックスを設置し適切に分別すること。
安全対策	<ul style="list-style-type: none"> ①工事期間は事前に工事予告版・工事看板を配置し、周辺への連絡を周知徹底すること。 ②材料搬入・搬出時には交通誘導員を配置し、通行車両・歩行者に配慮すること。 ③工事進入路等にはコンパネ等で養生し構造物に破損のないようにすること。
支障物件	電気・水道その他について着工前に工事に支障がないか調査を行い、必要に応じ措置をとること。
その他	敷地内外の工作物等を破損した場合は無償で現状復旧をすること。

特記仕様

<p>1. 総 則</p> <p>2. 芝撤去工</p> <p>3. 基層修正工</p>	<p>1. 適用範囲</p> <ul style="list-style-type: none">・本仕様書はテニスコートの砂入り人工芝の撤去、敷設及びアスファルトコンクリート基層(以下アスコンと云う)の不陸修正に適用する。・この仕様書に定めなき事項、又は本工事の施工に当たり疑義が生じた場合は、監督員との協議により決定する。・本仕様書に記載なき競技に関わる事項は、 (公財) 日本テニス協会編「テニスルールブック」 (公財) 日本ソフトテニス協会編「ハンドブック」 (公財) 日本体育施設協会編「屋外体育施設の建設指針」 の最新版を遵守する。・工事の施工にあたっては、本工事の特性を踏まえて使用感や安全性に十分配慮し施工するものとする。・施工機械、車輛については公園内には運搬用の大型車輛は進入可能であるが、コート内には小型施工機械しか搬入できない。 <p>2. 施工計画</p> <ul style="list-style-type: none">・工事着手前に必ず施工計画書を監督員に提出する。 <p>1. 芝切断、撤去</p> <ol style="list-style-type: none">1). 張芝位置を決定し、墨出しに基づき基層を傷めないように切断する。2). 人工芝撤去後は下地表面に屑等が残存しないよう清掃し、監督員の確認を受けること。 <p>1. 不陸修正工（別途必要性が生じた場合）</p> <ol style="list-style-type: none">1). 不陸箇所がある場合は、監督員と協議のうえ不陸修正を行なう。2. 不陸修正基準 <ol style="list-style-type: none">1). 凹部の修正基準は現況コート勾配に基づいて行うものとする。2). 各測定ラインでコート勾配の頂点から端部までの勾配を測定し、勾配ラインから凹部が3m定規で10mm以上は透水性樹脂モルタルによる不陸修正を行い、金ゴテ仕上げとすること。
--	---

3. 人工芝工

1. 人工芝は、国民体育大会及びインターハイに採用された実績を有する製品を使用する。

2. 人工芝の仕様

・使用する人工芝の仕様は下表の通り同等以上とする。

名 称		材 質・規 格
人工芝	パイル素材	耐候性ポリプロピレン／ナイロン
	パイル形状	スプリットヤーン/モノフィラメントヤーン (捲縮)
	パイル織度	主パイル8200dtx/補助パイル3000dtx以上
	パイル長	19mm
	パイル重量	主パイル830g/m ² 補助パイル330g/m ²
	色 相	ツートンカラー対応可能とする (一色・ツートンについては別途協議) ライン : ホワイト
	基布素材	耐候性ポリプロピレン (全面透水性)
	バック材	耐水性SBRラテックス
充填砂	材 質	特殊調整硅砂(天然砂)
	粒 度	0.15～1.20mm
	散布量	25.5±1.0kg/m ²
	充填厚	17mm相当
ジョイントテープ	材 質	ポリエステルテープ 又は塩化ビニールテープ
	厚	0.25±0.03mm
	幅	300±10
接着剤	材 質	耐水性1液型ウレタン接着剤

3. 施 工

1). 芝敷設工

・基層面に引いた基準墨に基づき、人工芝を敷設する。

2). 人工芝シーム工

・所定の位置に敷設した人工芝を裁断調整し、ジョイントテープに接着剤を塗布し、基布に接着する。

3). ライン工

・コート寸法に基づき人工芝を裁断し、ジョイントテープに接着剤を塗布し曲がり、シワの無いようにする。

4). 砂充填工

・砂散布機で充填砂を所定量、均一に散布充填する。

5). 敷設時の留意点

・人工芝及び充填砂が濡れると砂充填に支障をきたすので雨天時には充分留意する。

4. 施工管理

- ・本工事は運動施設の整備である事から、施工管理については次の有資格者を配置すること。ただし、受注者に所属するか否かは問わないが、適切に助言、指導等ができる者とする。

資格名 運動施設施工技士 又は 登録運動施設基幹技能者
(一般社団法人 日本運動施設建設業協会)

5. 写真管理

- ・写真管理は着工前に監督員と協議し、下表の要領とする。

<写真撮影方針>

	種別	対象
全景写真	着工前	施工場所
	人工芝撤去後	
	完成後	
資材写真	搬入時	搬入状況・仮置状況
段階写真	芝敷設工	作業状況
	芝シーム工	
	ライン埋込み工	
	砂充填工	
	調整工	

6. 出来形管理

1). テニスコートライン

- ・コートラインの出来形基準値は下表の通りとする。

ベースライン方向(短辺)	10.970m±6mm
サイドライン方向(長辺)	23.770m±12mm

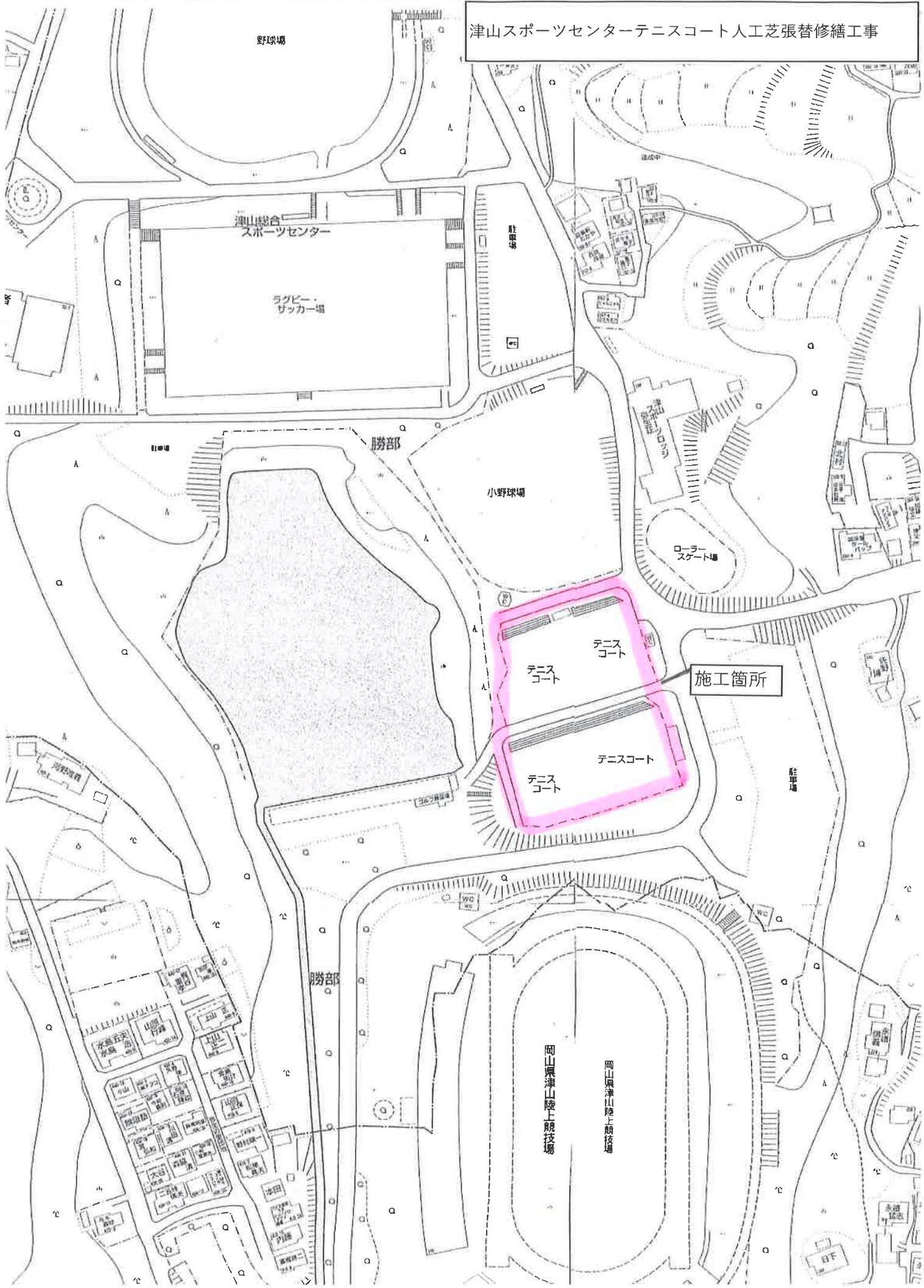
修繕範囲一覧表

施設名	修繕範囲	参考数量	構造・材料	備考
津山スポーツセンターテニスコート	1～4コート	2,547㎡	既設:砂入り人工芝(撤去処分) 新設:砂入り人工芝ビグターフ BT-19SE 同等品	
	5～8コート	2,878㎡	既設:砂入り人工芝(撤去処分) 新設:砂入り人工芝ビグターフ BT-19SE 同等品	
	端部	123㎡	既設:砂入り人工芝(撤去処分) 新設:砂入り人工芝ビグターフ BT-19SE 同等品	
	廃プラスチック	110.96 t	砂入り人工芝撤去処分	5,548㎡×20kg/㎡

産業廃棄物数量表(参考)

	名称	種類・形状	数量	呼称	単価	金額	予定最終処分先
1	コンクリートがら			t			
2	アスファルトがら			t			
3	ガラス・陶器くず			m3			
4	木くず			m3			
5	金属くず			t			
6	繊維くず			m3			
7	がれき類			t			
8	廃プラスチック			m3			
9	石綿含有産業廃棄物			m3			
10	蛍光灯			式			
				※品目は例であり、現場ごとに適宜改訂し作成すること。様式は自由とする。			

津山スポーツセンターテニスコート人工芝張替修繕工事



野球場

津山総合
スポーツセンター

ラグビー・
サッカー場

駐車場

建設中

勝部

小野球場

ローラー
スケート場

テニスコート
テニスコート
テニスコート

施工箇所

駐車場

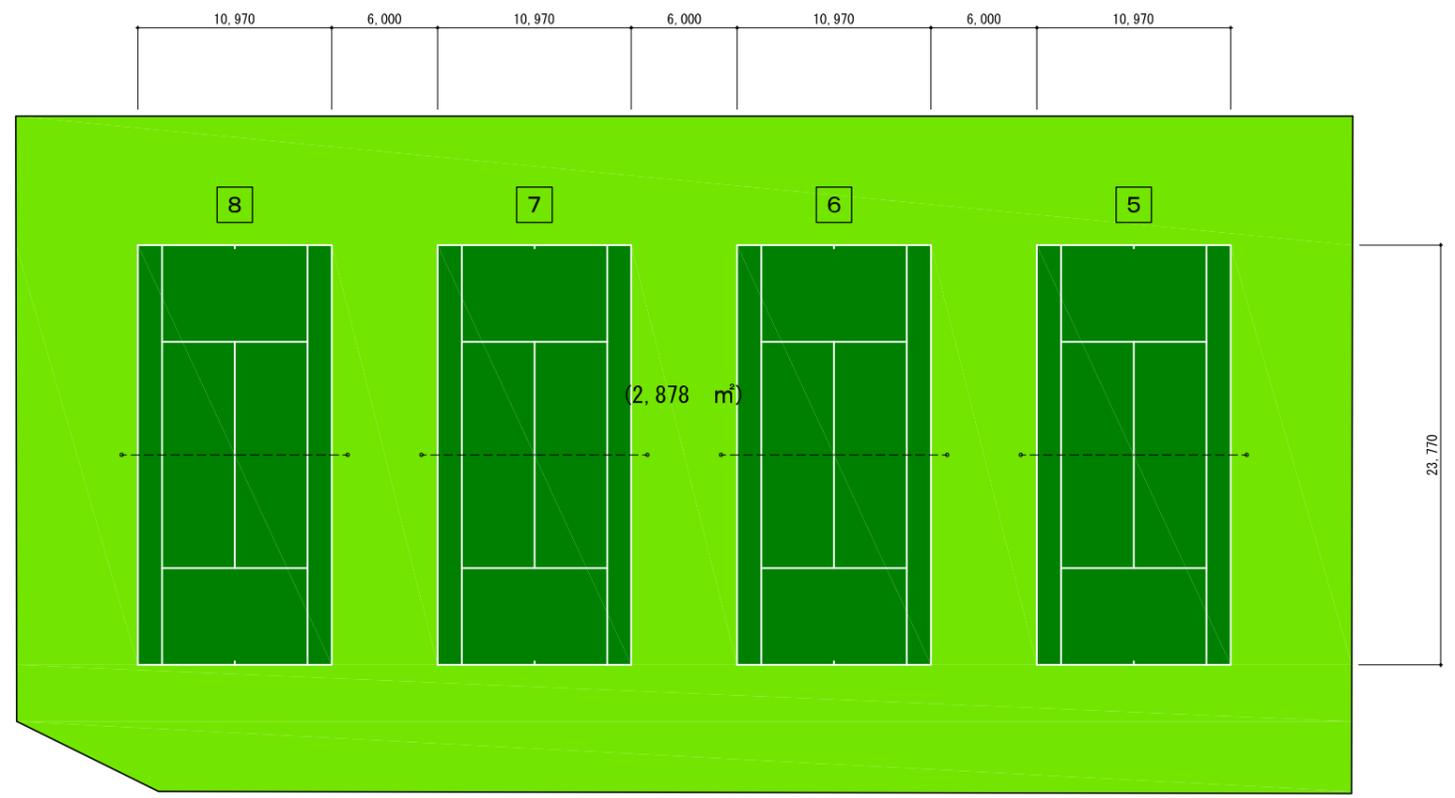
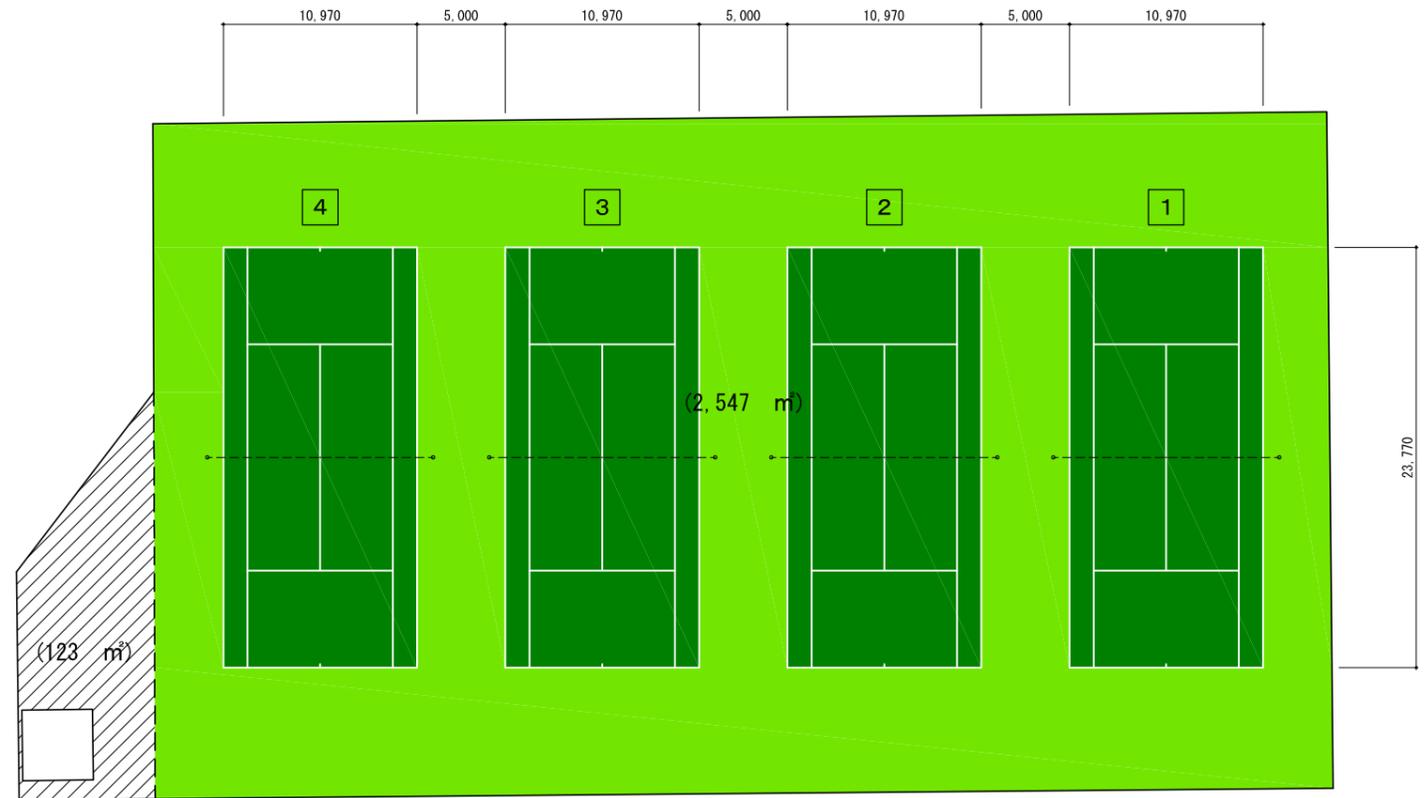
勝部

岡山県津山陸上競技場

岡山県津山陸上競技場

大田商店

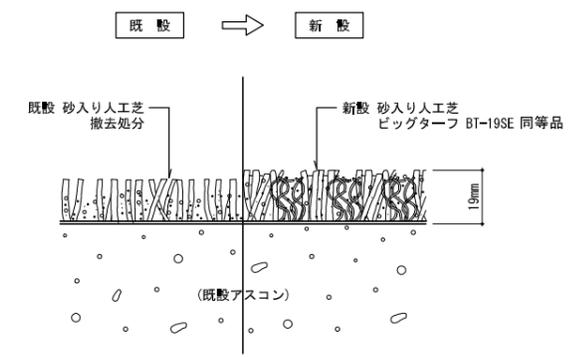
目下



計画平面図 S=1:400 (A3)

凡例 (舗装)

名称	摘要	数量
砂入り人工芝張替え (1~4コート)	既設砂入り人工芝撤去処分 新設砂入り人工芝:ビッグターフ BT-19SE 同等品	2,547 m ²
砂入り人工芝張替え (5~8コート)	既設砂入り人工芝撤去処分 新設砂入り人工芝:ビッグターフ BT-19SE 同等品	2,878 m ²
砂入り人工芝張替え (端部)	既設砂入り人工芝撤去処分 新設砂入り人工芝:ビッグターフ BT-19SE 同等品	123 m ²



砂入り人工芝張替え断面詳細図

工事名	津山スポーツセンターテニスコート人工芝張替修繕工事		
図面名	計画平面図		
縮尺	S=1:400 (A3)	図面番号	1 / 1
施工場所	津山市 勝部 地内		
津山市			